

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	出席して下さる方が少ないため、運営や出席者への呼びかけを工夫する必要があると考える。	運営推進会議の意義を再確認し、ご家族様の参加者を増やし、透明性のある会議を通しご家族様との信頼関係、協力体制を深める。	ご家族様の参加しやすい日時等を再検討する。 運営推進会議の意義を再確認し、会議の内容を工夫する。他ホームなどの取り組み方などを参考にしてみる。	12ヶ月
2	9	お客様のの高齢化と重度化。 ADLの格差。	個々の思いや暮らし方を把握し、その方のレベルにあったケアが出来るよう努める。 ADLの持続。	個々のADLを再確認し、それぞれの思いにあわせたケアを再検討。個々と全体のバランスを考えそれぞれが過ごしやすい方法を考えてゆく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。